

「持続可能な開発目標」への取り組み

SDGsの達成に向けて

創業から「お客様ひとりひとりを大切に」を掲げ、地域の皆様に寄り添って旅館を営んで参りました。これからも、おもてなしの心をもって助け合って持続可能な社会の実現へ、できることを取組んでいきたいと考えています。

令和5年5月1日

福井県丹生郡越前町高佐 27-2-1

有限会社 平成（料理旅館 平成）

（りぞうと旅館宿かり）

代表取締役 山野 聡仁

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは？

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）別ウィンドウで開くの後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

私たちの取り組み



多くのお客様に快適にご利用いただけるように

国内・国外からいらっしゃる多くのお客様に快適にご利用いただくため、施設のバリアフリー化に向けて取り組んでいます。



入口～ロビーの段差解消（スロープ）



客室のドアを引き戸に



浴場到手摺り設置

6 安全な水とトイレ
を世界中に



節水型設備の導入

ご利用いただくすべての客室で節水型トイレの導入を進めています。衛生環境に配慮し、綺麗に管理できるよう取り組んでいます。

14 海の豊かさを
守ろう



海洋資源のために環境保全に努める

年に3回、海岸に打ち上げられたものや捨てられたゴミを回収して汚染を防ぎ、環境保全に努めています。また、従業員を含めたすべての旅館利用者に注意喚起を行なっています。11月6日～地元の特産である越前カニが解禁となり、それに伴って増える蟹殻のゴミについては提携農家へ、蟹殻から抽出した肥料を利用してもらっています。

8 働きがいも
経済成長も



社会経済への取り組みについて

従業員がずっと現役で活躍してもらえるよう、館内設備の改善、勤務体制の整備を行なっています。従業員から受けた改善案を基に体制を整え、研修を活用して連携強化を図り、会社全体の効率化と働きやすい環境づくりを目指しています。